

第14回 進路セミナー 開催

10月3日（月）に、本校で14回目となる「進路セミナー」を開催しました。

進路セミナーとは、16の大学や専門学校の先生方をお招きし、1，2年生を対象とした模擬講義を開いていただくという催しです。

本校の「進路セミナー」の特徴は、業者を介さず全て本校から大学にダイレクトに講義を依頼しているため、高校と大学間の情報伝達がしっかりできている点にあります。

今年は、以下の16の大学・分野に講義をいただきました。

- | | | |
|-----------------|---------------|--------------|
| ①法学（近畿大学） | ②経済学（京都産業大） | ③社会学（同志社大） |
| ④経済学（甲南大） | ⑤システム理工学（関西大） | ⑥看護学（兵庫医療大） |
| ⑦理美容（高津理美容専門学校） | ⑧理学（大阪大） | ⑨獣医学（大阪府立大） |
| ⑩薬学（神戸薬科大） | ⑪小中教育学（佛教大） | ⑫幼保教育学（聖和短大） |
| ⑬総合心理学（立命館大） | ⑭世界史（京都女子大） | ⑮芸術（京都精華大） |
| ⑯工学（大阪工業大） | | |

生徒は普段高校では学べない分野の講義を聴くことができ、将来の進路選択の一助にもなりました。以下に生徒の感想を一部掲載いたします。

〈法 学〉

夏休みのオープンキャンパスでも法学部の講義を聴いたことはありましたが、そのときよりも、内容が深くておもしろかったです。ニュースでよく未成年の人や自分と同学年の人が事件を起こして裁判になったというのを見聞きしたことがあります。その後、どのように裁判をして、どのように刑を決めて、保護をどうするのかなどまで詳しくお話いただき、よりわかるようになった気がします。法学部では実際の判例に基づいて法律を調べながら、判決などを考えていくそうです。今までのイメージは六法全書を暗記するというようなことでしたが、セミナーを受けて他の法学の深さ、面白さを知り、自分の中でのイメージが変わりました。身近に関わる少年法について話題を選んで下さったこと、法律のプリントで話を進めていくことは高校の授業では体験できないことだと思いました。今回のセミナーを受けて、より法学のことを知りたくなりました。自分の進路を考えるよい機会になったと感じます。来年も楽しみです。（1年 女子）

〈工 学〉

今回のセミナーを通してシステム理工学について、システムの意味やその考え方、どのように研究し、社会に出されているのかがよくわかりました。少し難しい内容がいくつかあったので、機会があればもう少し勉強をして行きたいと思います。

このセミナーでは自分の進路の学部、学科について決めることに必要な判断材料が含まれ、さらに役に立つと思われるものがたくさんあったのでよかったですと思いました。早く自分の進路について決めなければならないのですが、さらに自分がやりたい研究、仕事について改めて考えさせられる機会となりました。

（1年 男子）



社会学

広告から見る社会史って何だろう？

同志社大学 竹内幸恵先生



看護学

確実な情報伝達について考える

兵庫医療大学 土田敏江先生



総合心理学

心理言語学入門

立命館大学 大石衡聴先生



工学

機械工学における新材料開発

大阪工業大 上辻靖智先生